

Ⅲ

## 在宅介護実態調査



## Ⅲ-1. 調査概要

### 1 調査の目的

「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点から、「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討するための基礎資料を得ることを目的とし、以下の調査を実施した。

調査種別	調査の目的
A票	対象者の世帯類型、介護の頻度、介護のための離職の有無、施設等への入所・入居の検討状況等を把握する。
オプション項目	現在受けているサービス、3年後に希望するサービスを把握する。
B票	主な介護者の勤務形態、働き方の調整の状況、就労継続の可否に係る意識、在宅生活の継続に向けて不安を感じる介護等を把握する。

調査項目は『在宅介護実態調査』として国が示した内容に加え、区で独自にオプション項目を追加した。

### 2 調査方法

介護保険認定調査実施時に、介護保険認定調査員等が、調査対象者や調査に立ち会っている家族などに、聞き取り調査を行った。

### 3 調査対象

区内で在宅生活をしている、要支援・要介護認定の更新申請に伴う認定調査対象者とその家族で、「在宅介護実態調査」へのご協力の了解を得られた方。

### 4 調査期間

令和元年5月10日～令和元年11月28日

### 5 回収状況

対象者数	有効回答数(率)
600	600(100%)

### 6 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のnとは、基数となる実数のことである。
- 回答はnを100%として百分率で算出してある。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがある。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える。
- 報告書作成にあたり「厚生労働省老健局介護保険計画課 在宅介護実態調査集計分析ソフト 2018版」を用いてデータ集計・分析を行った。
- サービスの利用回数・組み合わせ等に着眼した集計・分析に係る用語の定義は以下のとおりである。

＜サービスの利用の分析に用いた用語の定義＞

用語	定義	
未利用	・「住宅改修」、「福祉用具貸与・購入」のみを利用している方については、「未利用」として集計している。	
訪問系	・（介護予防）訪問介護、（介護予防）訪問入浴介護、（介護予防）訪問看護、（介護予防）訪問リハビリテーション、（介護予防）居宅療養管理指導、夜間対応型訪問介護を「訪問系」として集計している。	
通所系	・（介護予防）通所介護、（介護予防）通所リハビリテーション、（介護予防）認知症対応型通所介護を「通所系」として集計している。	
短期系	・（介護予防）短期入所生活介護、（介護予防）短期入所療養介護を「短期系」として集計している。	
その他	小規模多機能	・（介護予防）小規模多機能型居宅介護を「小規模多機能」として集計している。
	看護多機能	・看護小規模多機能型居宅介護を「看護多機能」として集計している。
	定期巡回	・定期巡回・随時対応型訪問介護看護を「定期巡回」として集計している。

＜サービス利用の組み合わせの分析に用いた用語の定義＞

用語	定義
未利用	・上表に同じ
訪問系のみ	・上表の「訪問系」もしくは「定期巡回」のみの利用を集計している。
訪問系を含む組み合わせ	・上表の「訪問系（もしくは定期巡回）」＋「通所系」、「訪問系（もしくは定期巡回）」＋「短期系」、「訪問系（もしくは定期巡回）」＋「通所系」＋「短期系」、「小規模多機能」、「看護多機能」の利用を集計している。
通所系・短期系のみ	・上表の「通所系」、「短期系」、「通所系」＋「短期系」の利用を集計している。

＜障害高齢者の日常生活自立度＞

用語	説明
J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。
	J 1 交通機関等を利用して外出する。
	J 2 隣近所へなら外出する。
A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。
	A 1 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。
	A 2 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。
	B 1 車いすに移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。
	B 2 介助により車いすに移乗する。
C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。
	C 1 自力で寝返りをうつ。
	C 2 自力では寝返りもうたない。

＜認知症高齢者の日常生活自立度＞

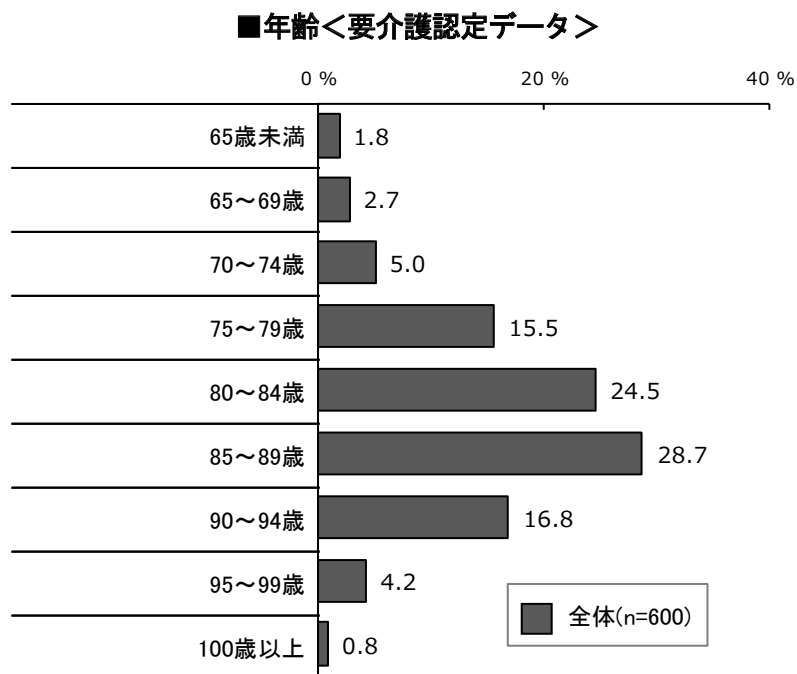
用語	説明
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内および社会的にほぼ自立している。
II	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
	II a 家庭外で上記IIの状態が見られる。
	II b 家庭内でも上記IIの状態が見られる。
III	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
	III a 日中を中心として上記IIIの状態が見られる。
	III b 夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。
IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

## Ⅲ-2. 調査結果の詳細

### 1 本人の基本属性

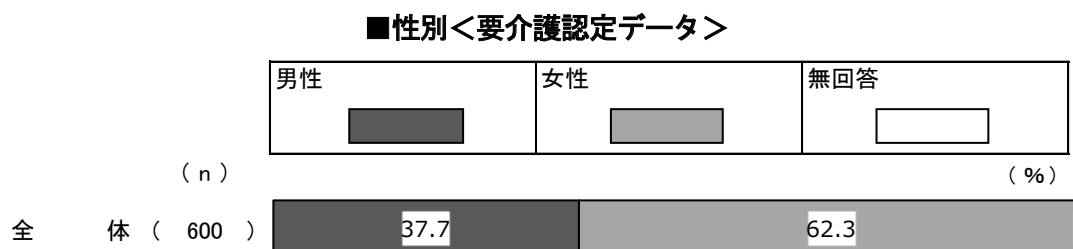
#### (1) 年齢

○調査対象者は、75歳以上の後期高齢者が90.5%、「65歳未満」が1.8%となっている。



#### (2) 性別

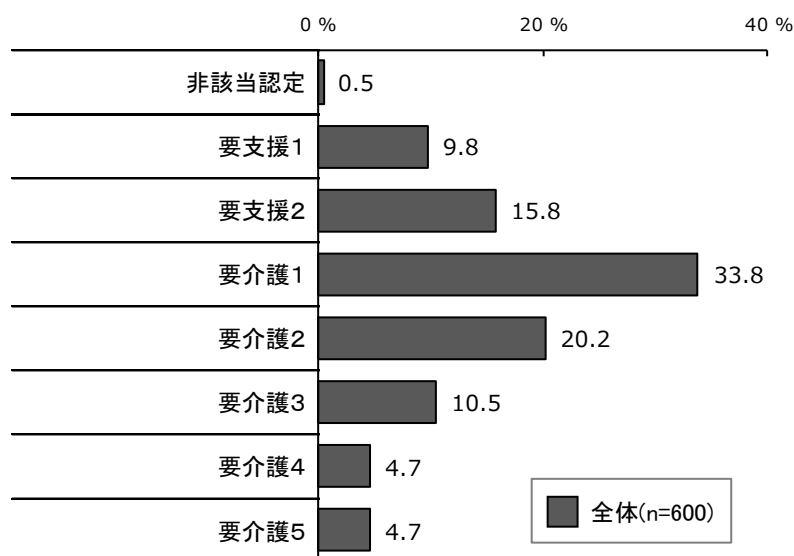
○「男性」が37.7%、「女性」が62.3%となっている。



### (3) 二次判定結果（要介護度）

○「要介護1」が33.8%、「要介護2」が20.2%となっている。「要支援1」と「要支援2」は合わせて25.7%、要介護3以上は19.8%となっている。

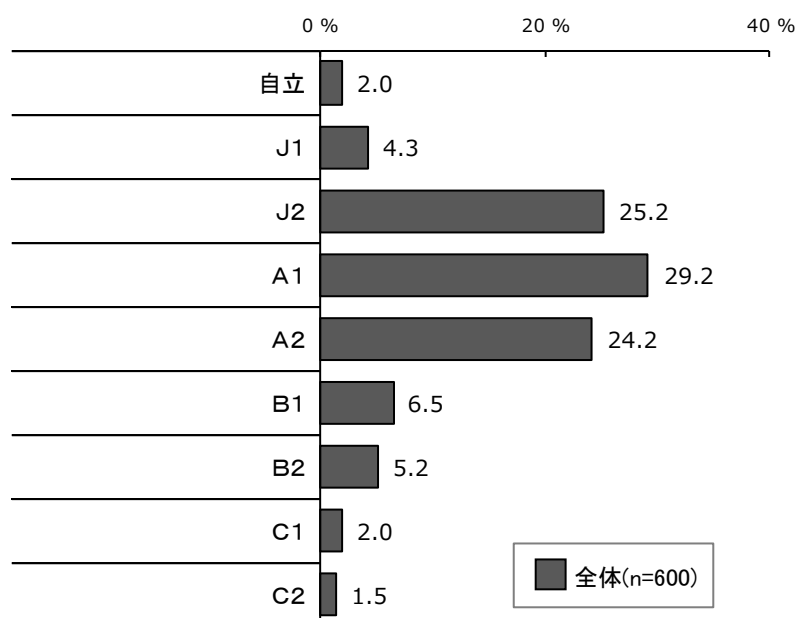
■二次判定結果（要介護度）＜要介護認定データ＞



### (4) 障害高齢者の日常生活自立度

○「A1」が29.2%、「J2」が25.2%、「A2」が24.2%となっている。BおよびCランクの合計は15.2%となっている。

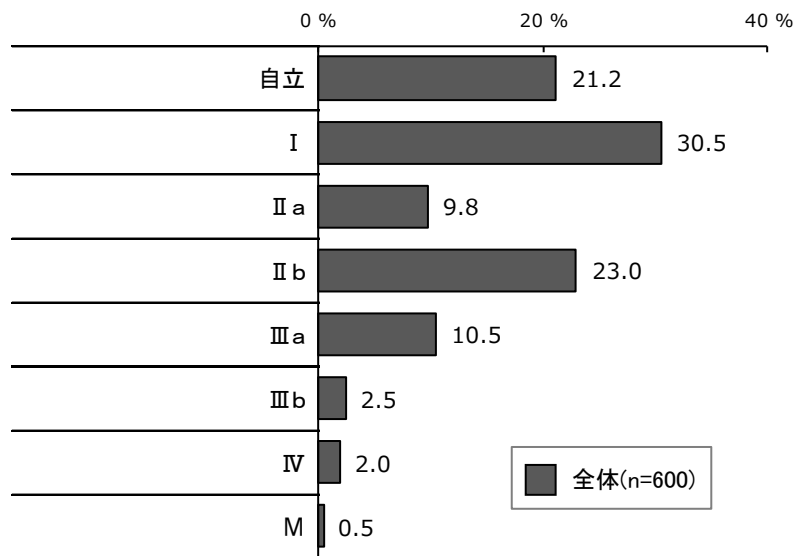
■障害高齢者の日常生活自立度＜要介護認定データ＞



### (5) 認知症高齢者の日常生活自立度

○「I」が30.5%と最も高く、「II b」が23.0%、「自立」が21.2%と続いている。また、認知症Ⅲ以上は、15.5%となっている。

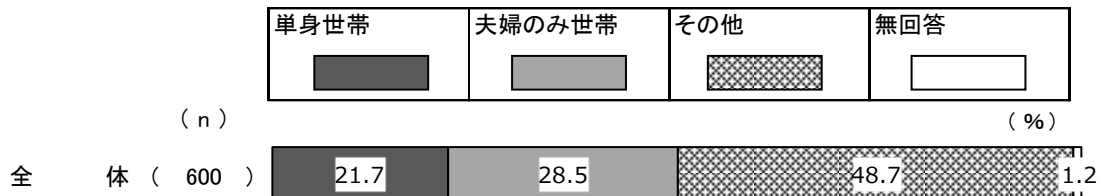
■認知症高齢者の日常生活自立度<要介護認定データ>



### (6) 世帯類型

○「単身世帯」が21.7%、「夫婦のみ世帯」が28.5%、「その他」が48.7%となっている。

■世帯類型

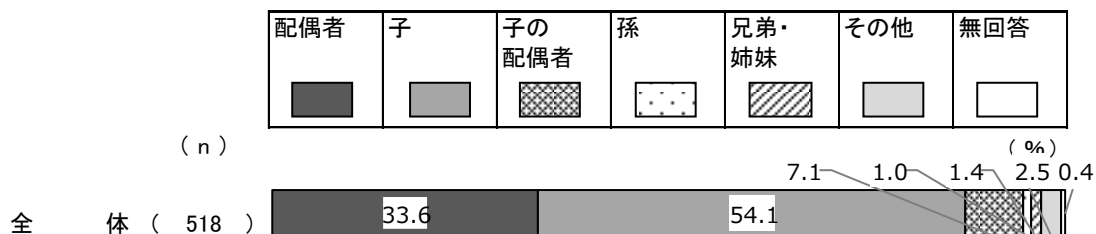


## 2 主な介護者の基本属性

### (1) 主な介護者の本人との続柄

○「子」が最も高く 54.1%、次いで「配偶者」が 33.6%となっている。

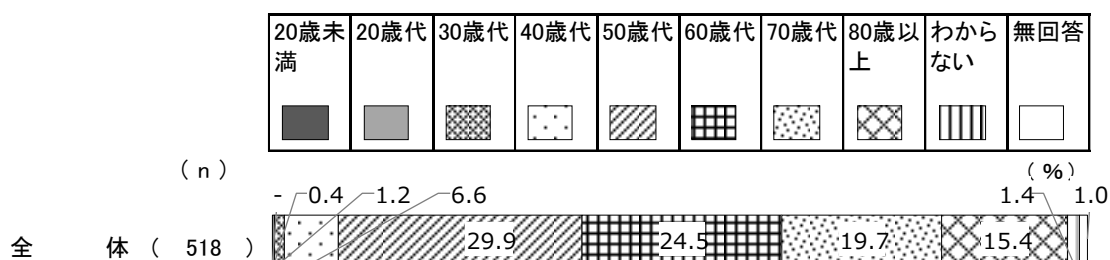
■主な介護者の本人との続柄



### (2) 主な介護者の年齢

○「50 歳代」と「60 歳代」を合わせると 54.4%で半数以上を占めている。70 歳代以上は 35.1%となっている。

■主な介護者の年齢



○本人の年齢が『70 歳代』では主な介護者は「70 歳代」が最も高く 40.8%、本人の年齢が『80 歳代』では「50 歳代」が最も高く 42.7%、本人の年齢が『90 歳以上』では「60 歳代」が最も高く 51.3%となっている。

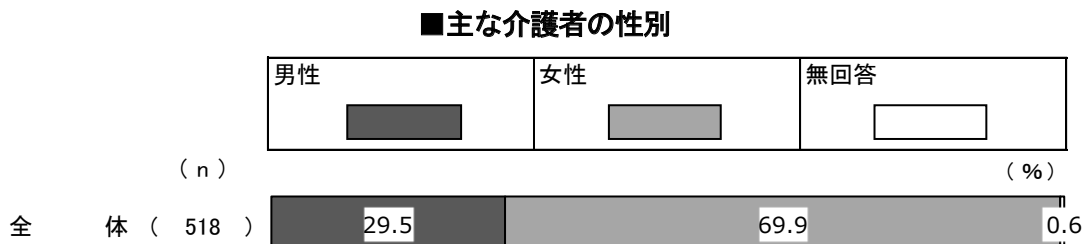
■主な介護者の年齢<本人の年齢別>

		(%)					
	n	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
65歳未満	9	-	-	55.6	33.3	11.1	-
65～69歳	13	-	-	7.7	61.5	30.8	-
70歳代	98	5.1	17.3	17.3	9.2	40.8	10.2
80歳代	267	0.7	6.0	42.7	17.2	13.5	19.9
90歳以上	119	0.8	0.8	15.1	51.3	17.6	14.3



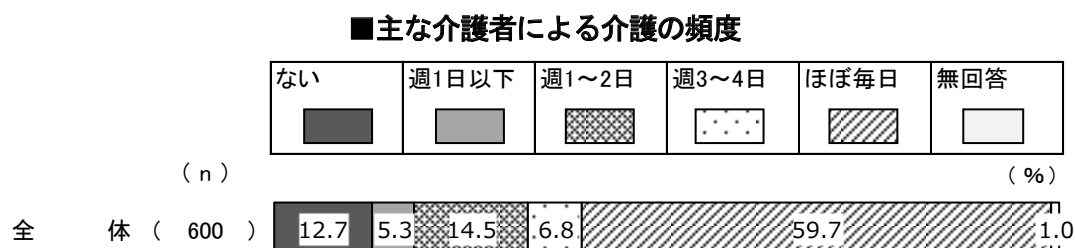
### (3) 主な介護者の性別

○「女性」が69.9%で、「男性」(29.5%)と比べて高くなっている。



### (4) 主な介護者による介護の頻度

○「ほぼ毎日」が最も高く59.7%、次いで「週1～2日」が14.5%となっている。一方、「ない」と回答した割合は12.7%となっている。



○『単身世帯』では、家族による介護の頻度が「週1～2日」が33.8%、「ほぼ毎日」が24.6%となっている。

○『夫婦のみ世帯』『その他』世帯では、家族による介護の頻度が「ほぼ毎日」が最も高く、それぞれ56.0%、79.6%となっている。

#### ■主な介護者による介護の頻度<世帯類型別>

	n	頻度 (%)				
		ない	週1日以下	週1～2日	週3～4日	ほぼ毎日
単身世帯	130	16.9	13.1	33.8	11.5	24.6
夫婦のみ世帯	168	14.3	4.8	15.5	9.5	56.0
その他	289	10.0	2.4	4.5	3.5	79.6

○単身世帯をみると、『要支援1・2』から『要介護1・2』、『要介護3以上』と要介護度の重度化に伴い「ない」の割合が低くなっている。

○夫婦のみ世帯をみると、『要支援1・2』から『要介護1・2』、『要介護3以上』と要介護度の重度化に伴い「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

○その他世帯をみると、『要支援1・2』から『要介護1・2』、『要介護3以上』と要介護度の重度化に伴い「ない」の割合が低くなり、「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。

**■世帯類型ごとの主な介護者による介護の頻度<要介護度別>**

**—単身世帯—**

(%)

	n	ない	週 1 日 以下	週 1 日 以下 2 日	週 3 日 以下 4 日	ほ ぼ 毎 日
要支援1・2	34	38.2	11.8	29.4	5.9	14.7
要介護1・2	84	9.5	14.3	36.9	13.1	26.2
要介護3以上	12	8.3	8.3	25.0	16.7	41.7

**—夫婦のみ世帯—**

(%)

	n	ない	週 1 日 以下	週 1 日 以下 2 日	週 3 日 以下 4 日	ほ ぼ 毎 日
要支援1・2	48	18.8	6.3	25.0	10.4	39.6
要介護1・2	85	11.8	4.7	14.1	7.1	62.4
要介護3以上	33	12.1	3.0	6.1	12.1	66.7

**—その他世帯—**

(%)

	n	ない	週 1 日 以下	週 1 日 以下 2 日	週 3 日 以下 4 日	ほ ぼ 毎 日
要支援1・2	67	23.9	1.5	10.4	7.5	56.7
要介護1・2	148	7.4	2.7	2.0	2.7	85.1
要介護3以上	73	2.7	2.7	4.1	1.4	89.0

○『働いていない』では「ほぼ毎日」が74.3%と、『フルタイム勤務』（60.3%）と比べて高くなっている。

**■主な介護者による介護の頻度<勤務形態別>**

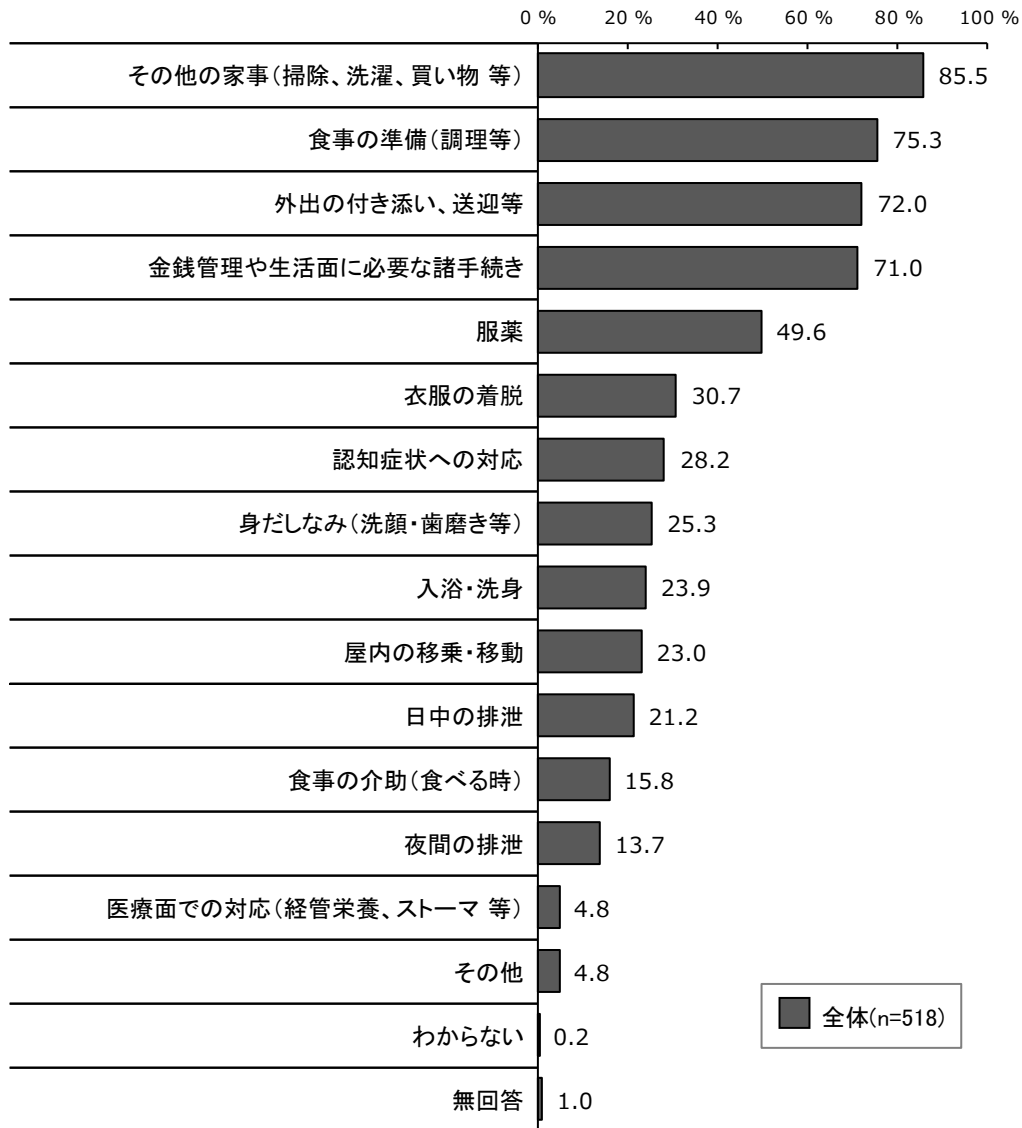
(%)

	n	ない	週 1 日 以下	週 1 日 以下 2 日	週 3 日 以下 4 日	ほ ぼ 毎 日
フルタイム勤務	121	-	7.4	23.1	9.1	60.3
パートタイム勤務	115	-	7.8	18.3	7.8	66.1
働いていない	261	-	4.2	13.8	7.7	74.3

## (5) 主な介護者が行っている介護等

○主な介護者の7割以上が、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」「食事の準備（調理等）」  
「外出の付き添い、送迎等」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」を行っている。

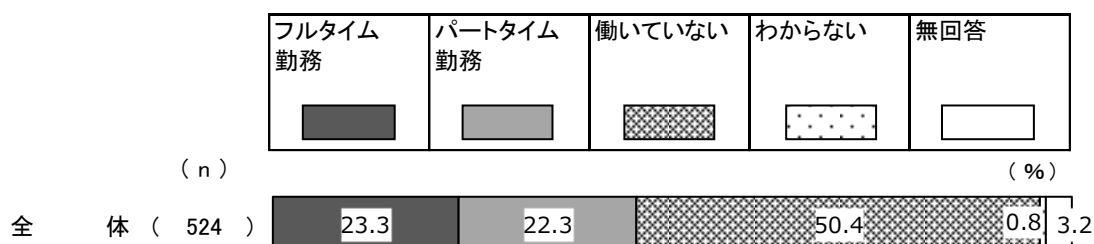
■主な介護者が行っている介護等（複数回答）



## (6) 主な介護者の勤務形態

○主な介護者の約半数は働いており、「フルタイム勤務」は23.3%、「パートタイム勤務」は22.3%となっている。

### ■主な介護者の勤務形態（単数回答）



○主な介護者の勤務形態が『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』『働いていない』ともに「要介護1」が最も高く、それぞれ37.7%、40.2%、34.7%となっている。

### ■二次判定結果＜要介護認定データ：勤務形態別＞

	n	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
フルタイム勤務	122	23.0	37.7	23.8	6.6	6.6	2.5
パートタイム勤務	117	19.7	40.2	17.1	14.5	4.3	4.3
働いていない	262	22.1	34.7	21.0	10.7	5.3	6.1

○主な介護者の勤務形態が『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』『働いていない』ともに障害高齢者の日常生活自立度「A」が最も高く、それぞれ59.0%、56.4%、55.3%となっている。

### ■障害高齢者の日常生活自立度＜勤務形態別＞

	n	自立	J	A	B	C
フルタイム勤務	122	2.5	27.0	59.0	11.5	-
パートタイム勤務	117	1.7	27.4	56.4	8.5	6.0
働いていない	264	1.5	23.5	55.3	14.8	4.9

○主な介護者の勤務形態が『フルタイム勤務』『働いていない』では、認知症高齢者の日常生活自立度「自立+I」が最も高く、それぞれ53.3%、54.5%となっている。

### ■認知症高齢者の日常生活自立度＜勤務形態別＞

	n	自立+I	II	III以上
フルタイム勤務	122	53.3	29.5	17.2
パートタイム勤務	117	37.6	47.9	14.5
働いていない	264	54.5	30.7	14.8

- 主な介護者の勤務形態が『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』では、「その他」の世帯が最も高く、それぞれ54.2%、58.1%となっている。
- 『働いていない』では「その他」の世帯と「夫婦のみ世帯」が高い。

■世帯類型<勤務形態別>

		(%)		
	n	単身世帯	夫婦のみ世帯	その他
フルタイム勤務	118	30.5	15.3	54.2
パートタイム勤務	117	18.8	23.1	58.1
働いていない	263	16.7	36.5	46.8

- 主な介護者の年齢について、『フルタイム勤務』では「50歳代」が最も高く54.2%と半数以上を占めている。
- 『パートタイム勤務』では「50歳代」が41.1%、「60歳代」が33.0%で7割半ばを占めている。

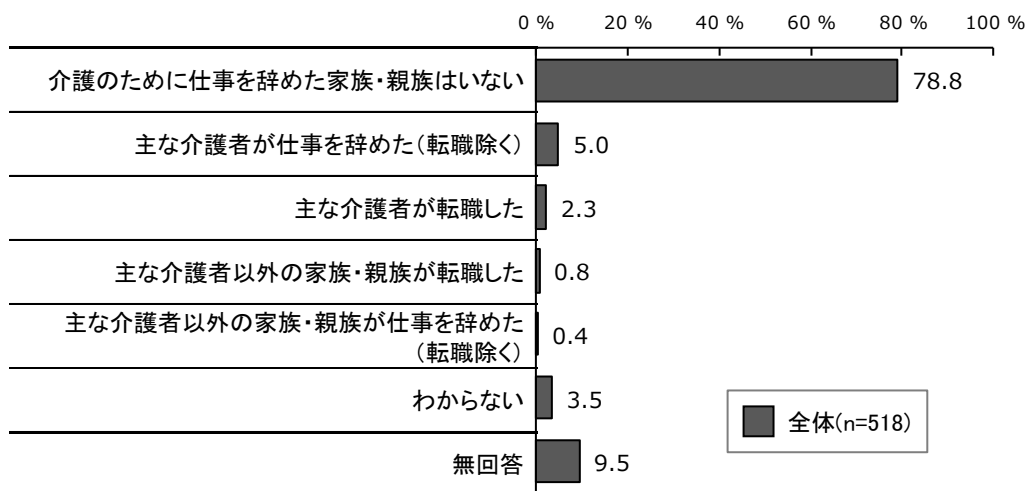
■主な介護者の年齢<勤務形態別>

		(%)					
	n	40歳未満	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
フルタイム勤務	118	3.4	16.9	54.2	19.5	4.2	1.7
パートタイム勤務	112	0.9	8.9	41.1	33.0	11.6	4.5
働いていない	257	1.2	1.6	16.7	23.3	30.7	26.5

(7) 介護のための離職の有無

- 「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が78.8%で最も高い。

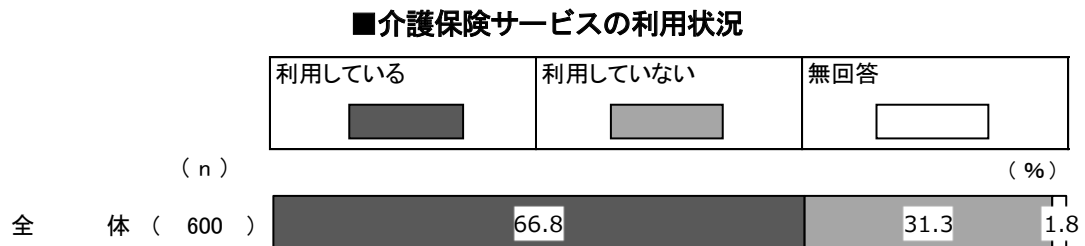
■介護のための離職の有無（複数回答）



### 3 サービスの利用状況

#### (1) 介護保険サービスの利用状況

○介護保険サービスを「利用している」が66.8%、「利用していない」が31.3%となっている。



○要介護度の重度化に伴い、介護保険サービスを「利用している」割合が高くなっている（「要支援1・2」は48.3%、「要介護1・2」は71.6%、「要介護3以上」は84.7%）。

#### ■介護保険サービスの利用状況<要介護度別>

(%)

	n	利用している	利用していない
要支援1・2	151	48.3	51.7
要介護1・2	317	71.6	28.4
要介護3以上	118	84.7	15.3

○世帯状況では、介護保険サービスの利用状況に差はみられない。

#### ■介護保険サービスの利用状況<世帯類型別>

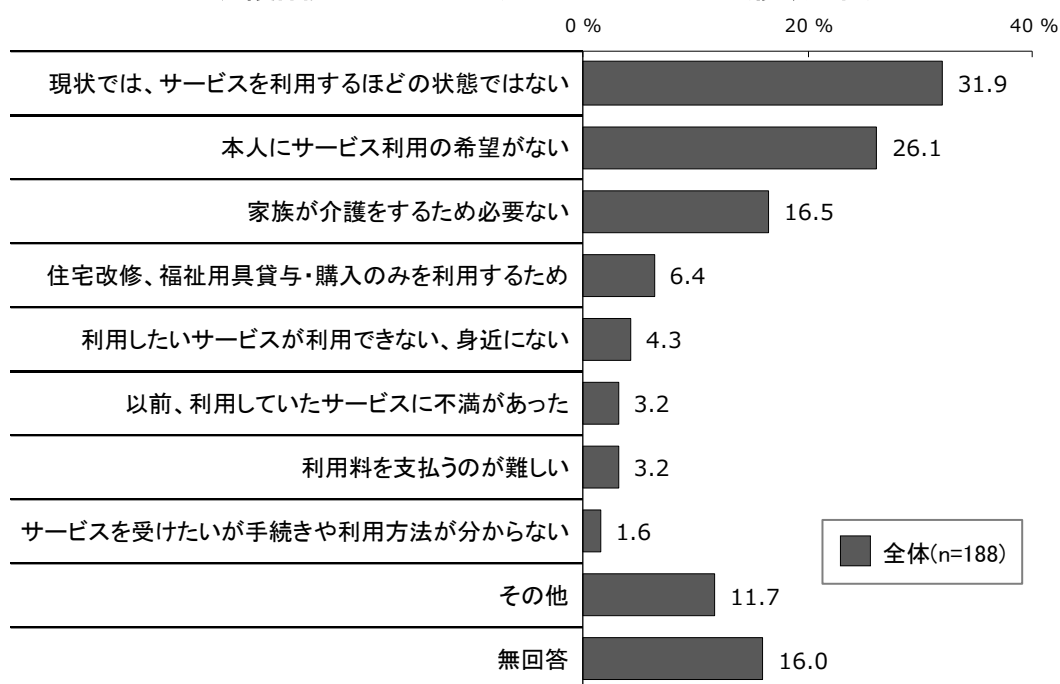
(%)

	n	利用している	利用していない
単身世帯	128	74.2	25.8
夫婦のみ世帯	168	63.7	36.3
その他	287	67.6	32.4

## (2) 介護保険サービスを利用していない理由

○「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」(31.9%)、「本人にサービス利用の希望がない」(26.1%)が上位に挙がっている。

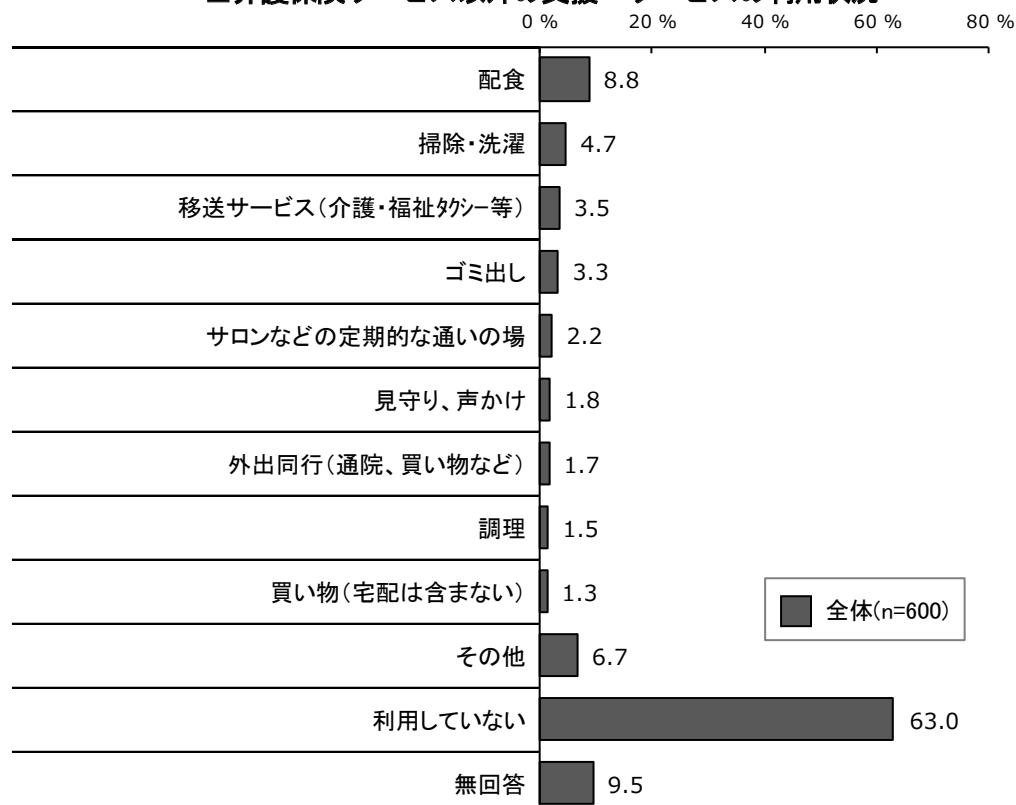
■介護保険サービスを利用していない理由(複数回答)



## (3) 介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況(複数回答)

○「利用していない」が63.0%と半数以上を占めている。利用している支援・サービスとしては、「配食」が8.8%、「掃除・洗濯」が4.7%となっている。

■介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況



○介護保険サービス利用状況別では、介護保険サービス以外の支援・サービスの利用に差はみられない。

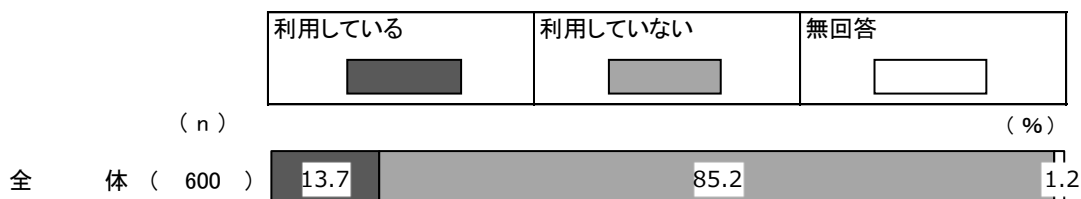
■介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況（複数回答）＜介護保険サービス利用状況別＞

	n	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 （宅配は含まない）	ゴミ出し	外出同行 （通院、買い物など）	移送サービス （介護・福祉タクシー等）	見守り、声かけ	定期的な通いの場	サロンなどの場	その他	利用していない
介護保険サービスを利用している	361	10.2	1.7	4.7	1.9	5.3	1.4	4.4	1.9	2.5	8.6	67.3	
介護保険サービスを利用していない	174	8.6	1.7	5.7	0.6	0.6	2.3	2.9	2.3	2.3	5.2	74.7	

（４）訪問診療の利用状況

○訪問診療を「利用している」が13.7%、「利用していない」が85.2%となっている。

■訪問診療の利用状況



○介護保険サービスの利用者は未利用者と比べて、訪問診療を「利用している」人が多い。

■訪問診療の利用状況＜介護保険サービス利用状況別＞

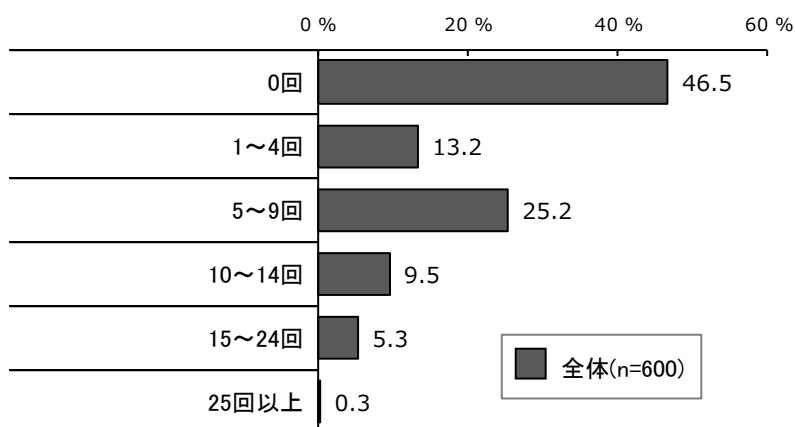
	n	利用している	利用していない
介護保険サービスを利用している	399	17.0	83.0
介護保険サービスを利用していない	185	7.6	92.4



## (5) 通所系サービスの利用回数

○「0回」が46.5%で約半数を占めている。「5～9回」が25.2%、「1～4回」が13.2%となっている。また、10回以上利用している割合は1割半ばとなっている。

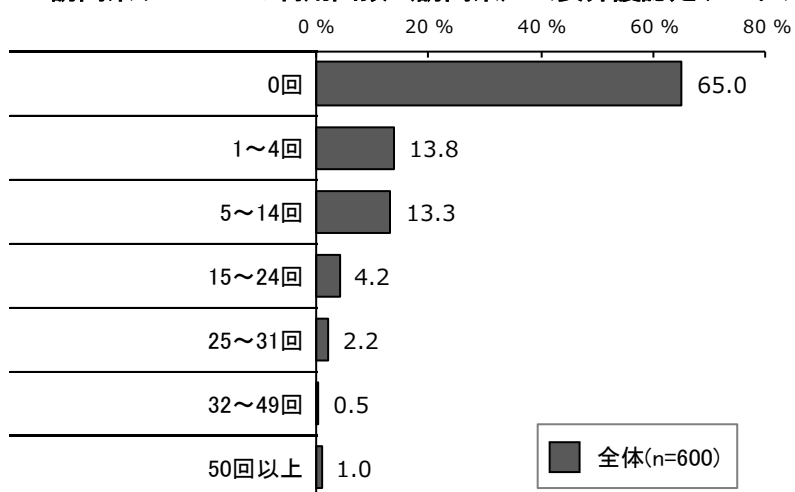
■通所系サービスの利用回数（通所系）＜要介護認定データ＞



## (6) 訪問系サービスの利用回数

○「0回」が65.0%で半数以上を占め、「1～4回」が13.8%、「5～14回」が13.3%となっている。

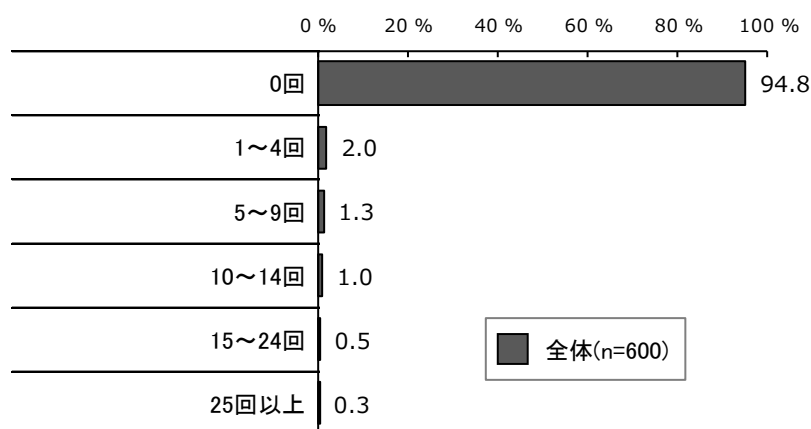
■訪問系サービスの利用回数（訪問系）＜要介護認定データ＞



## (7) 短期系サービスの利用回数

○「0回」が94.8%で最も高くなっている。

■短期系サービスの利用回数（短期系）＜要介護認定データ＞

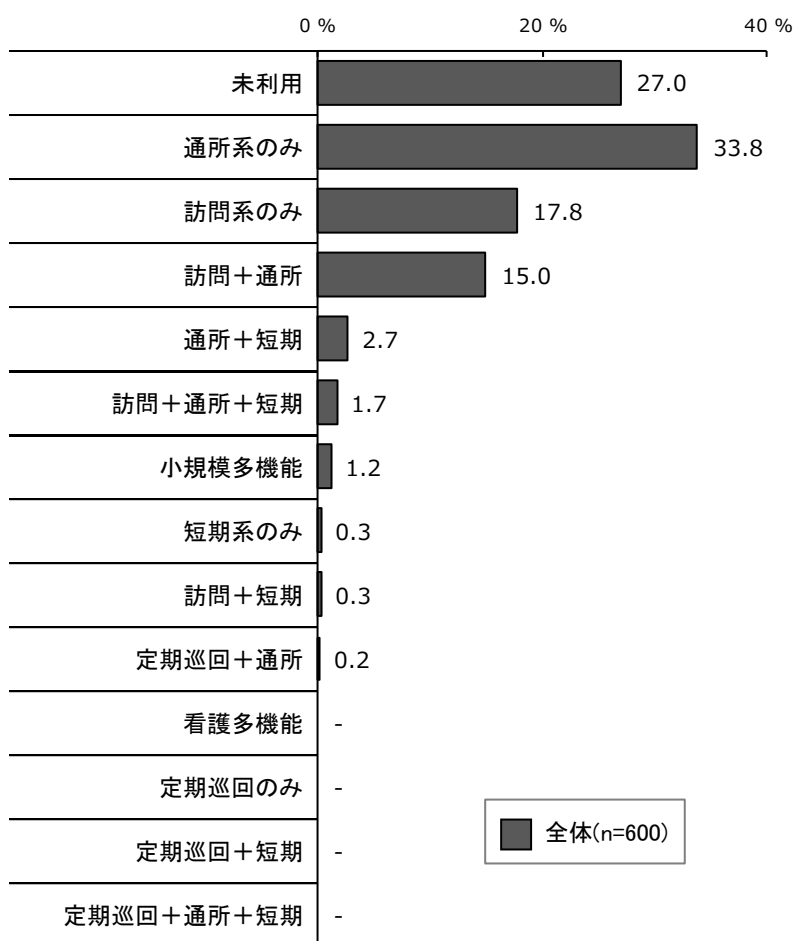


## (8) サービス利用の組み合わせ

○「通所系のみ」が33.8%、「訪問系のみ」が17.8%、「訪問+通所」が15.0%となっている。

○「未利用」は27.0%となっている。

■サービス利用の組み合わせ＜要介護認定データ＞



○要介護度の重度化に伴って「未利用」の割合が減少し、「訪問系を含む組み合わせ」の利用割合が高くなっている。

■サービス利用の組み合わせ<要介護度別>

(%)

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系のみ
要支援1・2	154	46.8	16.2	7.1	29.9
要介護1・2	324	21.9	17.3	18.8	42.0
要介護3以上	119	14.3	21.0	31.9	32.8

○障害高齢者の日常生活自立度が『J』から『A』、『B』と低くなるのに伴い、「未利用」の割合が低くなり、「訪問系を含む組み合わせ」の割合が高くなっている。

■サービス利用の組み合わせ<障害高齢者の日常生活自立度別>

(%)

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系のみ
J	177	35.0	18.1	9.0	37.9
A	320	24.7	15.0	22.2	38.1
B	70	15.7	22.9	25.7	35.7
C	21	33.3	38.1	23.8	4.8

○認知症高齢者の日常生活自立度が低くなるのに伴い、「訪問系を含む組み合わせ」の割合が高くなっている。

■サービス利用の組み合わせ<認知症高齢者の日常生活自立度別>

(%)

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系のみ
自立+I	310	33.2	23.5	13.2	30.0
II	197	22.8	10.7	20.3	46.2
III以上	93	15.1	14.0	31.2	39.8

○『パートタイム勤務』『働いていない』については、「通所系・短期系のみ」が最も高く、それぞれ41.0%、40.2%となっている。

■サービス利用の組み合わせ<勤務形態別>

(%)

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系のみ
フルタイム勤務	122	19.7	15.6	26.2	38.5
パートタイム勤務	117	23.9	10.3	24.8	41.0
働いていない	264	27.7	18.2	14.0	40.2

○単身世帯、夫婦のみ世帯、その他世帯ともに要介護度の重度化に伴い、サービスの「未利用」が低くなり、「訪問系を含む組み合わせ」が多くなる傾向がみられる（『要介護3以上』のサンプル数が少ないため参考値）。

■世帯類型ごとのサービス利用の組み合わせ<要介護度別>

—単身世帯—

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系の・み
要支援1・2	34	35.3	29.4	17.6	17.6
要介護1・2	84	11.9	23.8	35.7	28.6
要介護3以上	12	8.3	16.7	58.3	16.7

—夫婦のみ世帯—

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系の・み
要支援1・2	49	53.1	20.4	6.1	20.4
要介護1・2	87	31.0	14.9	14.9	39.1
要介護3以上	33	15.2	27.3	30.3	27.3

—その他世帯—

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系の・み
要支援1・2	69	49.3	4.3	2.9	43.5
要介護1・2	149	22.8	14.1	11.4	51.7
要介護3以上	73	15.1	19.2	28.8	37.0

○単身世帯、夫婦のみ世帯、その他世帯とも、認知症高齢者の日常生活自立度が『自立+ I』から『Ⅲ以上』と低くなるのに伴い、サービスの「未利用」の割合が低くなり、「訪問系を含む組み合わせ」が多くなる傾向がみられる（『Ⅲ以上』のサンプル数が少ないため参考値）。

■世帯類型ごとのサービス利用の組み合わせ<認知症高齢者の日常生活自立度>

—単身世帯—

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系の・み
自立+ I	62	24.2	33.9	22.6	19.4
Ⅱ	52	13.5	13.5	36.5	36.5
Ⅲ以上	16	6.3	25.0	62.5	6.3

—夫婦のみ世帯—

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系の・み
自立+ I	110	39.1	24.5	11.8	24.5
Ⅱ	43	30.2	9.3	16.3	44.2
Ⅲ以上	18	16.7	11.1	33.3	38.9

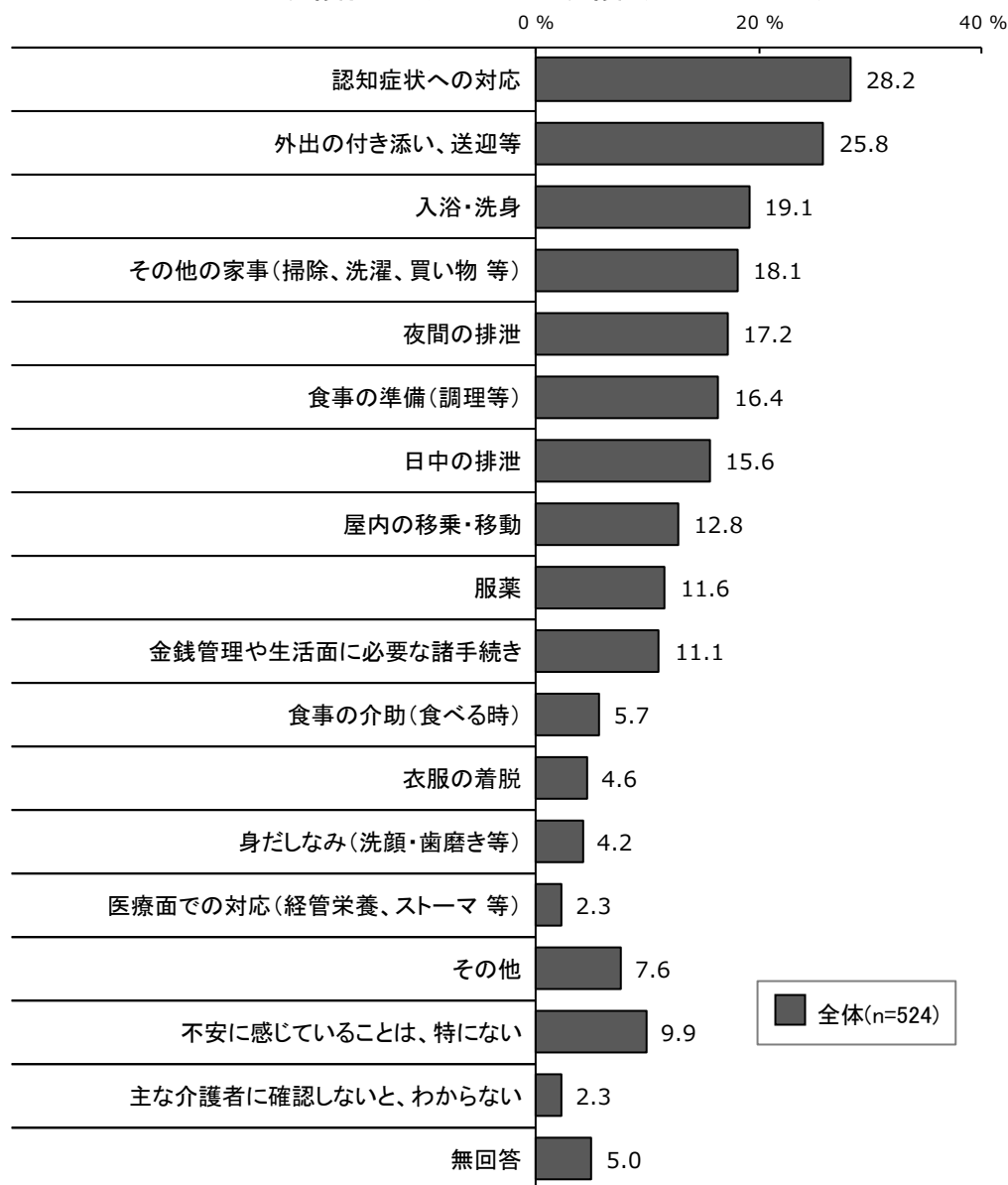
—その他世帯—

	n	未利用	訪問系のみ	組訪問系を含む	短通所系の・み
自立+ I	135	33.3	17.0	10.4	39.3
Ⅱ	99	25.3	9.1	13.1	52.5
Ⅲ以上	58	17.2	10.3	22.4	50.0

## 4 主な介護者が不安に感じる介護

- 「認知症状への対応」(28.2%)、「外出の付き添い、送迎等」(25.8%)が上位に挙がっている。
- 「不安に感じていることは、特にない」は約1割にとどまっている。

■主な介護者が不安に感じる介護 (○は3つまで)



○『要支援1・2』では「外出の付き添い、送迎等」が最も高く34.0%、『要介護1・2』では「認知症状への対応」が最も高く35.1%、『要介護3以上』では「認知症状への対応」「日中の排泄」が最も高く、ともに30.6%となっている。

■主な介護者が不安に感じる介護（○は3つまで）＜要介護度別＞

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ 等	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 等	その他の家事 (掃除、 必要な諸手続き)	金銭管理や生活 面に	その他	不安に感じ ている	しない、わ からない	主な介護者 に確認
	n																				
要支援1・2	106	6.6	11.3	3.8	17.0	-	1.9	11.3	34.0	9.4	15.1	3.8	18.9	25.5	8.5	7.5	16.0	5.7			
要介護1・2	282	14.5	19.1	4.6	23.8	4.3	3.5	14.5	28.0	14.5	35.1	1.4	18.1	20.9	13.5	6.4	8.2	1.8			
要介護3以上	108	30.6	22.2	12.0	13.0	9.3	11.1	12.0	17.6	9.3	30.6	3.7	13.9	8.3	10.2	13.0	11.1	0.9			

○障害高齢者の日常生活自立度『J』では、『A』、『B』と比べて「日中の排泄」が低く、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が高い。

■主な介護者が不安に感じる介護（○は3つまで）＜障害高齢者の日常生活自立度＞

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ 等	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 等	その他の家事 (掃除、 必要な諸手続き)	金銭管理や生活 面に	その他	不安に感じ ている	しない、わ からない	主な介護者 に確認
	n																				
J	130	4.6	13.1	4.6	20.0	4.6	3.1	10.8	33.8	13.1	28.5	2.3	19.2	28.5	10.0	4.6	8.5	4.6			
A	276	18.8	19.6	5.1	19.2	2.2	5.1	12.7	26.8	11.2	32.2	1.8	18.5	18.1	12.0	8.7	10.5	2.2			
B	63	23.8	19.0	9.5	25.4	12.7	6.3	22.2	22.2	15.9	25.4	3.2	14.3	12.7	12.7	7.9	11.1	-			
C	21	33.3	28.6	9.5	19.0	9.5	9.5	14.3	9.5	9.5	4.8	-	-	9.5	23.8	19.0	-				

○認知症高齢者の日常生活自立度『Ⅱ』および『Ⅲ以上』では「認知症状への対応」が最も高く、それぞれ47.4%、50.0%となっている。『自立+Ⅰ』では「外出の付き添い、送迎等」が最も高く30.5%となっている。

■主な介護者が不安に感じる介護（○は3つまで）＜認知症高齢者の日常生活自立度別＞

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ 等	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 等	その他の家事 (掃除、 必要な諸手続き)	金銭管理や生活 面に	その他	不安に感じ ている	しない、わ からない	主な介護者 に確認
	n																				
自立+Ⅰ	243	9.1	14.0	3.7	22.2	2.1	3.3	15.6	30.5	8.6	10.3	2.9	18.5	21.8	9.5	7.0	16.9	3.7			
Ⅱ	173	16.8	20.8	6.9	20.8	5.8	3.5	11.0	27.2	17.9	47.4	1.2	18.5	17.9	13.3	6.4	5.8	-			
Ⅲ以上	82	37.8	24.4	11.0	12.2	8.5	12.2	12.2	17.1	11.0	50.0	3.7	11.0	13.4	14.6	14.6	1.2	-			

- 『訪問系のみ』のサービス利用では、「日中の排泄」(21.7%)、「入浴・洗身」(21.7%)が上位に挙がっている。
- 『訪問系を含む組み合わせ』のサービス利用では、「日中の排泄」(32.4%)、「認知症状への対応」(27.0%)が上位に挙がっている。
- 『通所系・短期系のみ』のサービス利用では、「認知症状への対応」(47.1%)、「日中の排泄」「夜間の排泄」(ともに35.3%)、「外出の付き添い、送迎等」(32.4%)が上位に挙がっている。

■主な介護者が不安に感じる介護(○は3つまで) <サービス利用の組み合わせ別>—要介護3以上—

	n	日中の排泄	夜間の排泄	(食事の介助) (食べる時)	入浴・洗身	(身だしなみ) (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ等	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 (掃除、 等)	その他の家事 (掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている こと、特にな	しない、わから ない	主な介護者に確認 できない
訪問系のみ	23	21.7	8.7	17.4	21.7	8.7	13.0	8.7	8.7	8.7	13.0	8.7	13.0	17.4	4.3	21.7	17.4	-	-	-	-	-	-
訪問系を含む組み合わせ	37	32.4	16.2	5.4	5.4	13.5	5.4	10.8	10.8	21.6	27.0	5.4	13.5	2.7	8.1	16.2	13.5	2.7	-	-	-	-	-
通所系・短期系のみ	34	35.3	35.3	17.6	14.7	5.9	11.8	17.6	32.4	-	47.1	-	14.7	11.8	14.7	5.9	-	-	-	-	-	-	-

- 『訪問系のみ』『訪問系を含む組み合わせ』『通所系・短期系のみ』のサービス利用とも、「認知症状への対応」が上位に挙がり、それぞれ33.3%、41.4%、60.0%となっている。

■主な介護者が不安に感じる介護(○は3つまで) <サービス利用の組み合わせ別>—認知症Ⅲ以上—

	n	日中の排泄	夜間の排泄	(食事の介助) (食べる時)	入浴・洗身	(身だしなみ) (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ等	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 (掃除、 等)	その他の家事 (掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている こと、特にな	しない、わから ない	主な介護者に確認 できない	
訪問系のみ	12	25.0	8.3	25.0	8.3	16.7	25.0	8.3	8.3	16.7	33.3	16.7	16.7	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
訪問系を含む組み合わせ	29	41.4	20.7	3.4	13.8	13.8	6.9	13.8	13.8	10.3	41.4	3.4	6.9	13.8	10.3	20.7	-	-	-	-	-	-	-	-
通所系・短期系のみ	30	33.3	33.3	13.3	16.7	3.3	10.0	10.0	23.3	6.7	60.0	-	10.0	13.3	13.3	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-

- 『訪問系0回』では、「認知症状への対応」(40.7%)が最も高く、『訪問系1~14回』では「日中の排泄」(37.9%)が、『訪問系15回以上』では「認知症状への対応」(24.0%)が上位に挙がっている。

■主な介護者が不安に感じる介護(○は3つまで) <サービス利用回数別>—訪問系、要介護3以上—

	n	日中の排泄	夜間の排泄	(食事の介助) (食べる時)	入浴・洗身	(身だしなみ) (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・ストーマ等	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 (掃除、 等)	その他の家事 (掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている こと、特にな	しない、わから ない	主な介護者に確認 できない	
訪問系0回	54	33.3	29.6	16.7	13.0	7.4	13.0	14.8	24.1	3.7	40.7	-	14.8	7.4	13.0	7.4	5.6	-	-	-	-	-	-	-
訪問系1~14回	29	37.9	13.8	6.9	17.2	10.3	13.8	3.4	13.8	13.8	17.2	6.9	17.2	13.8	10.3	20.7	10.3	-	-	-	-	-	-	-
訪問系15回以上	25	16.0	16.0	8.0	8.0	12.0	4.0	16.0	8.0	16.0	24.0	8.0	8.0	4.0	4.0	16.0	24.0	4.0	-	-	-	-	-	-

- 『訪問系0回』『訪問系15回以上』では、「認知症状への対応」が高く、それぞれ58.7%、50.0%となっている。
- 『訪問系1～14回』では「日中の排泄」が41.7%と高くなっている。

■主な介護者が不安に感じる介護（○は3つまで）＜サービス利用回数別＞—訪問系、認知症Ⅲ以上—

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養、ストーマ (等)	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 (等)	その他の家事 (掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている ことは、特にな い	しない、わから ない	主な介護者に確認 できない
	n																						
訪問系0回	46	39.1	28.3	13.0	10.9	2.2	10.9	13.0	19.6	10.9	58.7	-	13.0	8.7	13.0	8.7	2.2	-	-	-	-	-	-
訪問系1～14回	24	41.7	16.7	8.3	16.7	12.5	20.8	12.5	12.5	12.5	33.3	8.3	12.5	20.8	16.7	20.8	-	-	-	-	-	-	-
訪問系15回以上	12	25.0	25.0	8.3	8.3	25.0	-	8.3	16.7	8.3	50.0	8.3	-	16.7	16.7	25.0	-	-	-	-	-	-	-

- 『通所系0回』では、「日中の排泄」(27.9%)、「認知症状への対応」(20.9%)が上位に挙げられている。
- 『通所系1～14回』『通所系15回以上』では、「認知症状への対応」(31.3%、52.9%)、「日中の排泄」(29.2%、41.2%)、「夜間の排泄」(27.1%、23.5%)が上位に挙げられている。

■主な介護者が不安に感じる介護（○は3つまで）＜サービス利用回数別＞—通所系、要介護3以上—

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養、ストーマ (等)	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 (等)	その他の家事 (掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている ことは、特にな い	しない、わから ない	主な介護者に確認 できない
	n																						
通所系0回	43	27.9	16.3	14.0	18.6	7.0	14.0	9.3	9.3	4.7	20.9	4.7	14.0	9.3	7.0	16.3	18.6	-	-	-	-	-	-
通所系1～14回	48	29.2	27.1	10.4	10.4	10.4	6.3	14.6	25.0	12.5	31.3	4.2	12.5	6.3	12.5	8.3	8.3	2.1	-	-	-	-	-
通所系15回以上	17	41.2	23.5	11.8	5.9	11.8	17.6	11.8	17.6	11.8	52.9	-	17.6	11.8	11.8	17.6	-	-	-	-	-	-	-

- 『通所系0回』『通所系1～14回』『通所系15回以上』ともに、「認知症状への対応」が高く、それぞれ48.1%、45.0%、66.7%となっている。次いで「日中の排泄」が高く、それぞれ40.7%、37.5%、33.3%となっている。

■主な介護者が不安に感じる介護（○は3つまで）＜サービス利用回数別＞—通所系、認知症Ⅲ以上—

		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養、ストーマ (等)	医療面での対応 (経管)	食事の準備 (調理等)	洗濯、買い物 (等)	その他の家事 (掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている ことは、特にな い	しない、わから ない	主な介護者に確認 できない
	n																						
通所系0回	27	40.7	14.8	18.5	3.7	7.4	18.5	14.8	11.1	14.8	48.1	7.4	18.5	11.1	18.5	14.8	3.7	-	-	-	-	-	-
通所系1～14回	40	37.5	32.5	7.5	20.0	10.0	7.5	15.0	20.0	7.5	45.0	2.5	5.0	15.0	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	-
通所系15回以上	15	33.3	20.0	6.7	6.7	6.7	13.3	-	20.0	13.3	66.7	-	13.3	13.3	13.3	20.0	-	-	-	-	-	-	-



○『短期系0回』『短期系1～9回』では、ともに「認知症状への対応」(28.1%、54.5%)  
「日中の排泄」(28.1%、27.3%)が上位に挙げられている。

○『短期系10回以上』では、「日中の排泄」(62.5%)、「夜間の排泄」(37.5%)が上位に挙げられている。

■主な介護者が不安を感じる介護(○は3つまで)＜サービス利用回数別＞—短期系、要介護3以上—

	n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・医療面での対応 (経管)	食事の準備(調理等)	洗濯、買い物等	その他の家事(掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている こと、特にない	しない、わからない	主な介護者に確認 しない、わからない
短期系0回	89	28.1	19.1	12.4	12.4	10.1	10.1	11.2	18.0	10.1	28.1	4.5	13.5	9.0	11.2	11.2	12.4	11.2	12.4	12.4	-	-
短期系1～9回	11	27.3	36.4	9.1	9.1	9.1	9.1	-	9.1	9.1	54.5	-	9.1	9.1	-	-	-	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1
短期系10回以上	8	62.5	37.5	12.5	25.0	-	25.0	37.5	25.0	-	25.0	-	25.0	-	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-

○『短期系0回』では、「認知症状への対応」が46.3%、「日中の排泄」が35.8%と高くなっている。

○『短期系1～9回』では、「認知症状への対応」が80.0%、「日中の排泄」と「夜間の排泄」がともに40.0%と高くなっている。

■主な介護者が不安を感じる介護(○は3つまで)＜サービス利用回数別＞—短期系、認知症Ⅲ以上—

	n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・医療面での対応 (経管)	食事の準備(調理等)	洗濯、買い物等	その他の家事(掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている こと、特にない	しない、わからない	主な介護者に確認 しない、わからない	
短期系0回	67	35.8	20.9	11.9	11.9	10.4	11.9	10.4	17.9	13.4	46.3	4.5	10.4	14.9	17.9	11.9	17.9	11.9	1.5	1.5	-	-	
短期系1～9回	10	40.0	40.0	-	10.0	-	10.0	10.0	10.0	-	80.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-	30.0	-	-	-	-
短期系10回以上	5	60.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	40.0	20.0	-	40.0	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-

○『問題なく、続けていける』『問題はあるが、何とか続けていける』ともに、「認知症状への対応」が高く、それぞれ29.3%、44.0%となっている。

■主な介護者が不安を感じる介護(○は3つまで)＜就労継続見込み別＞  
—フルタイム勤務+パートタイム勤務—

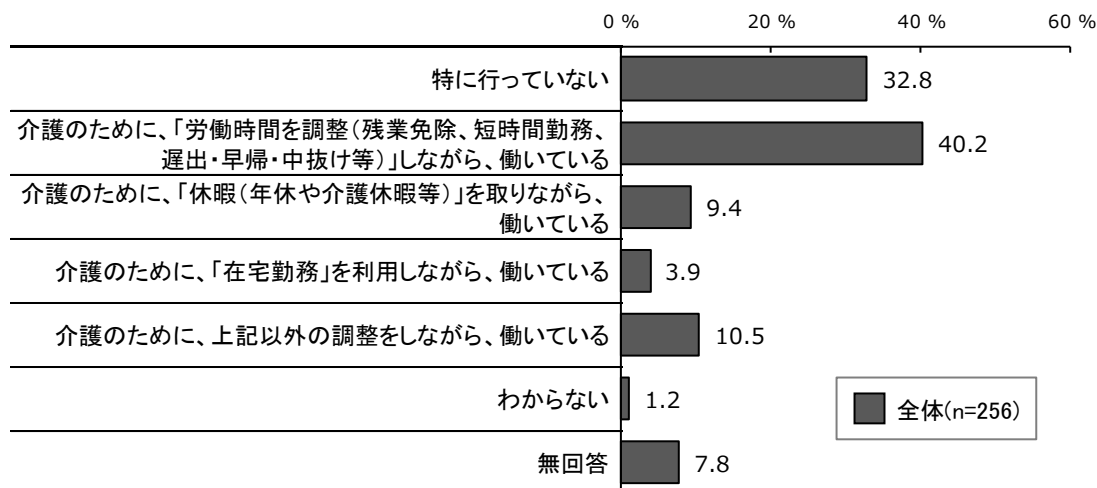
	n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、 送迎等	服薬	認知症状への対応	栄養・医療面での対応 (経管)	食事の準備(調理等)	洗濯、買い物等	その他の家事(掃除、 等)	必要な諸手続き	金銭管理や生活面に 関する	その他	不安に感じている こと、特にない	しない、わからない	主な介護者に確認 しない、わからない
問題なく、続けていける	58	10.3	10.3	5.2	19.0	-	3.4	13.8	24.1	17.2	29.3	-	17.2	6.9	19.0	3.4	20.7	19.0	3.4	20.7	-	-
問題はあるが、何とか続けていける	116	18.1	28.4	7.8	26.7	5.2	3.4	18.1	25.9	10.3	44.0	2.6	19.8	17.2	11.2	6.0	2.6	11.2	6.0	2.6	-	-
続けていくのは「難しい」	28	35.7	25.0	25.0	7.1	14.3	3.6	21.4	25.0	17.9	50.0	-	14.3	32.1	14.3	3.6	-	-	-	-	-	-

## 5 主な介護者の働き方と就労継続見込み

### (1) 主な介護者の働き方の調整状況

- 「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が最も高く 40.2%となっている。
- 「特に行っていない」は、32.8%となっている。

■主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）



- 『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』ともに、「特に行っていない」が3割以上となっている。
- 働き方の調整としては、『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』ともに、「介護のために、労働時間を調整しながら働いている」が高い。

■主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）＜勤務形態別＞

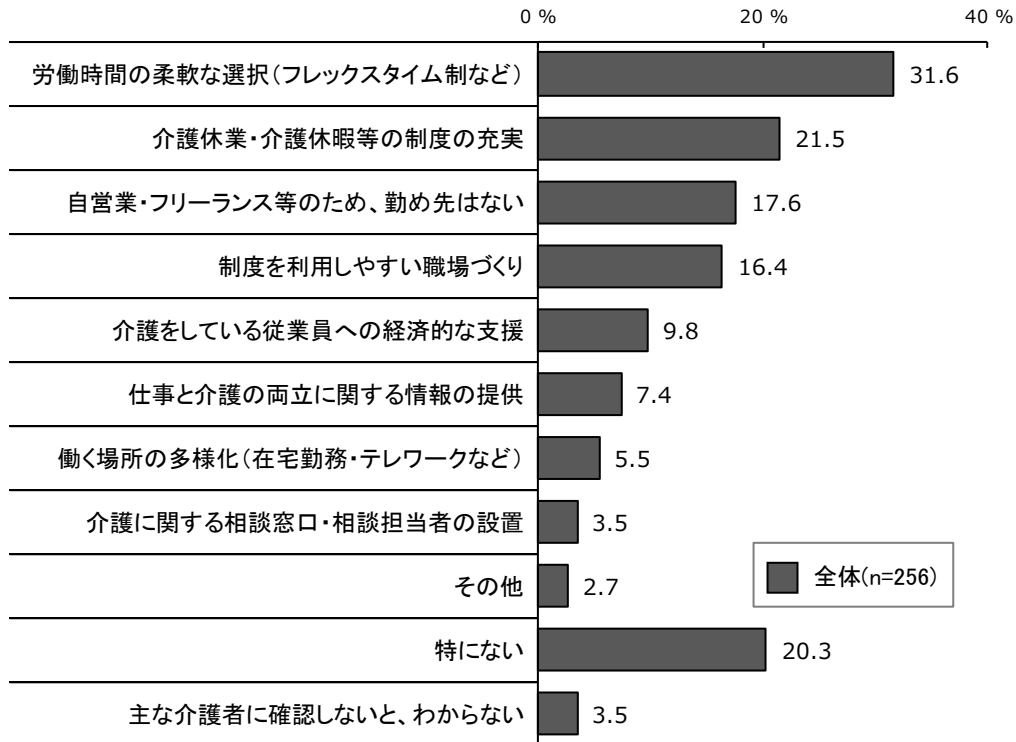
(%)

	n	特に行っていない	介護のために、労働時間を調整しながら働いている	介護のために、休暇を取りながら働いている	在宅勤務を利用しながら働いている	介護のために、上記以外の調整をしながら働いている	わからない
フルタイム勤務	122	37.7	39.3	13.9	3.3	9.8	2.5
パートタイム勤務	114	33.3	48.2	6.1	5.3	13.2	-

## (2) 仕事と介護の両立に効果のある支援

- 「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が31.6%で最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」（21.5%）となっている。
- 「特にない」は20.3%となっている。

■仕事と介護の両立に効果のある支援（○は3つまで）



## (3) 主な介護者の就労継続の見込み

- 「問題はあるが、何とか続けていける」が最も高く47.3%となっている。
- 「問題なく、続けていける」は25.4%である一方で、働く上で何らかの問題を感じている主な介護者は約6割となっている（「問題はあるが、何とか続けていける」「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」の合計）。

■主な介護者の就労継続の見込み



- 就労継続見込みについては、『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』とも「問題はあるが、何とか続けていける」が最も高く、それぞれ48.7%、58.2%となっている。
- 『フルタイム勤務』と『パートタイム勤務』の要介護度別の就労継続見込みについては、『要支援1～要介護1』『要介護2以上』ともに「問題はあるが、何とか続けていける」が最も高く、それぞれ51.1%、56.7%となっている。
- 『フルタイム勤務』と『パートタイム勤務』の認知症高齢者の日常生活自立度別の就労継続見込みについては、『Ⅱ以上』では「問題はあるが、何とか続けていける」が最も高く、56.2%となっている。

■主な介護者の就労継続の見込み<勤務形態別>

(%)

	n	続 問 け 題 て な い け 、 る	何 問 と 題 か は 続 あ け る が 、 い け る	や 続 け 難 し い の は 、	か 続 け 難 し い の は 、	わ か ら な い
フルタイム勤務	117	27.4	48.7	9.4	6.0	8.5
パートタイム勤務	110	30.0	58.2	10.0	1.8	-

■主な介護者（フルタイム勤務+パートタイム勤務）の就労継続の見込み<要介護度別>

(%)

	n	続 問 け 題 て な い け 、 る	何 問 と 題 か は 続 あ け る が 、 い け る	や 続 け 難 し い の は 、	か 続 け 難 し い の は 、	わ か ら な い
要支援1～要介護1	137	31.4	51.1	8.8	1.5	7.3
要介護2以上	90	24.4	56.7	11.1	7.8	-

■主な介護者（フルタイム勤務+パートタイム勤務）の就労継続の見込み<認知症高齢者の日常生活自立度別>

(%)

	n	続 問 け 題 て な い け 、 る	何 問 と 題 か は 続 あ け る が 、 い け る	や 続 け 難 し い の は 、	か 続 け 難 し い の は 、	わ か ら な い
自立+Ⅰ	106	35.8	50.0	5.7	0.9	7.5
Ⅱ以上	121	22.3	56.2	13.2	6.6	1.7

○要介護2以上の就労継続見込みについては、『訪問系利用あり』『訪問系利用なし』ともに「問題はありますが何とか続けていける」が高く、それぞれ54.8%、58.3%となっている。

**■本人が要介護2以上の主な介護者（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）の就労継続の見込み  
＜サービス利用の組み合わせ別＞**

(%)

	n	続 問 け 題 て な い く け 、 る	何 問 と 題 か は 続 あ け る て が い 、 け る	や 続 け 難 し い く の は 、	か 続 け 難 し い の は 、	わ か ら な い
訪問系利用あり	42	26.2	54.8	14.3	4.8	-
訪問系利用なし	48	22.9	58.3	8.3	10.4	-

○認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上においては、『訪問系利用あり』『訪問系利用なし』ともに「問題はありますが、何とか続けていける」が高く、それぞれ53.3%、57.9%となっている。

**■本人が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上の主な介護者（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）の  
就労継続の見込み＜サービス利用の組み合わせ別＞**

(%)

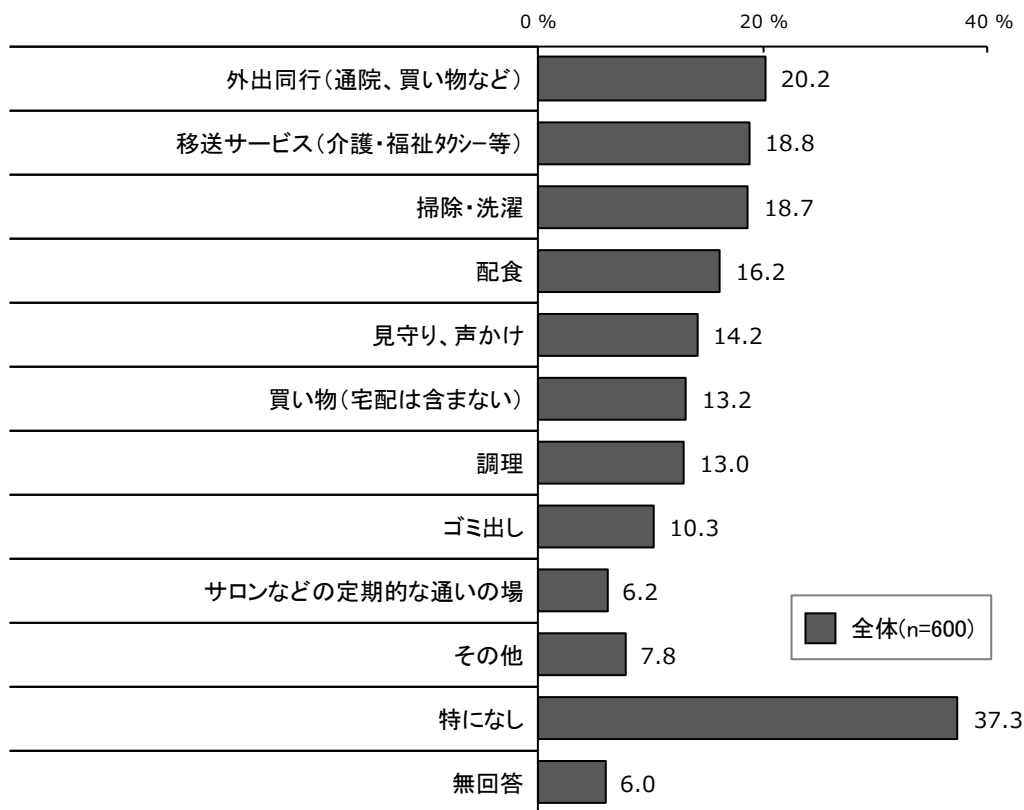
	n	続 問 け 題 て な い く け 、 る	何 問 と 題 か は 続 あ け る て が い 、 け る	や 続 け 難 し い く の は 、	か 続 け 難 し い の は 、	わ か ら な い
訪問系利用あり	45	22.2	53.3	15.6	8.9	-
訪問系利用なし	76	22.4	57.9	11.8	5.3	2.6

## 6 今後のサービス利用の意向

### (1) 在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

○在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスとしては、「外出同行(通院、買い物など)」(20.2%)、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」(18.8%)、「掃除・洗濯」(18.7%)が上位に挙げられている。また、「特になし」が37.3%となっている。

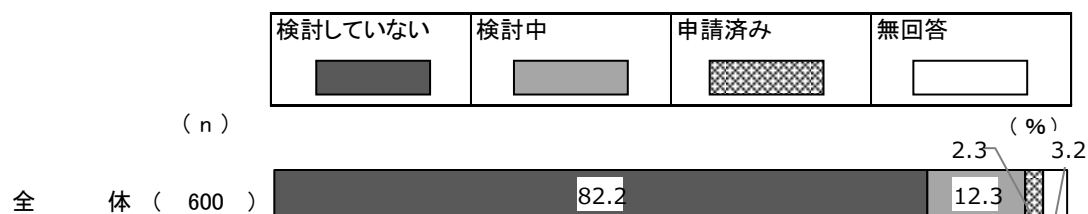
■在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(複数回答)



## (2) 施設等の検討状況

○施設等の検討状況は、「検討していない」が82.2%で最も高い。一方で、「検討中」または「申請済み」は合わせて1割半ばとなっている。

### ■施設等の検討状況



○要介護度別では、『要支援1・2』から『要介護3以上』と要介護度の重度化に伴い、施設等の入所を「検討していない」の割合が低くなり、「検討中」の割合が高くなっている。

○『要介護3以上』においても「検討していない」が67.9%と7割近くを占めている。

### ■施設等の検討状況<要介護度別>

	n	検討状況 (%)		
		検討していない	検討中	申請済み
要支援1・2	152	92.1	7.2	0.7
要介護1・2	314	87.3	11.8	1.0
要介護3以上	112	67.9	23.2	8.9

○世帯類型別では、『単身世帯』『夫婦のみ世帯』『その他』世帯ともに、施設等の入所を「検討していない」が最も高く8割を超えている。

### ■施設等の検討状況<世帯類型別>

	n	検討状況 (%)		
		検討していない	検討中	申請済み
単身世帯	127	81.1	18.1	0.8
夫婦のみ世帯	163	84.7	13.5	1.8
その他	285	87.4	9.1	3.5

○単身世帯、夫婦のみ世帯、その他世帯ともに、『要支援1・2』から『要介護1・2』、『要介護3以上』と要介護度の重度化に伴い、施設等の入所を「検討していない」の割合が低くなり、「検討中」の割合が高くなっている。

■世帯類型別の施設等の検討状況<要介護度別>

—単身世帯—

	n	検討していない	検討中	申請済み
要支援1・2	34	88.2	11.8	-
要介護1・2	81	82.7	16.0	1.2
要介護3以上	12	50.0	50.0	-

—夫婦のみ世帯—

	n	検討していない	検討中	申請済み
要支援1・2	48	87.5	10.4	2.1
要介護1・2	82	85.4	14.6	-
要介護3以上	31	77.4	16.1	6.5

—その他世帯—

	n	検討していない	検討中	申請済み
要支援1・2	68	97.1	2.9	-
要介護1・2	147	92.5	6.1	1.4
要介護3以上	69	66.7	21.7	11.6

○サービス利用の組み合わせ別では、要介護3以上をみると、施設等の入所を「検討していない」割合は、『訪問系のみ』のサービス利用者は95.8%で、『訪問系を含む組み合わせ』(62.2%)、『通所系・短期系のみ』(55.9%)と比べて高くなっている。

■本人が要介護3以上の施設等の検討状況<サービス利用の組み合わせ別>

	n	検討していない	検討中	申請済み
訪問系のみ	24	95.8	4.2	-
訪問系を含む組み合わせ	37	62.2	29.7	8.1
通所系・短期系のみ	34	55.9	26.5	17.6

■本人が要介護4以上の施設等の検討状況<サービス利用の組み合わせ別>

	n	検討していない	検討中	申請済み
訪問系のみ	14	100.0	-	-
訪問系を含む組み合わせ	16	62.5	25.0	12.5
通所系・短期系のみ	12	25.0	50.0	25.0



○認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上をみると、『訪問系のみ』『訪問系を含む組み合わせ』『通所系・短期系のみ』ともに、施設等の入所を「検討していない」が高く、それぞれ83.3%、59.3%、58.1%となっている。

○サービス利用の組み合わせ別では、「検討中」は『訪問系を含む組み合わせ』で33.3%と高く、「申請済み」は『通所系・短期系のみ』で19.4%と高くなっている。

**■本人が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の施設等の検討状況<サービス利用の組み合わせ別>**

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
訪問系のみ	12	83.3	16.7	-
訪問系を含む組み合わせ	27	59.3	33.3	7.4
通所系・短期系のみ	31	58.1	22.6	19.4

○訪問系サービスの利用回数別では、『訪問系0回』は施設等の入所を「検討中」が31.6%で、『訪問系1～14回』（10.0%）、『訪問系15回以上』（20.0%）と比べて高くなっている。

**■本人が要介護3以上の施設等の検討状況<訪問系サービス利用回数別>**

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
訪問系0回	57	56.1	31.6	12.3
訪問系1～14回	30	80.0	10.0	10.0
訪問系15回以上	25	80.0	20.0	-

○認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上をみると、『訪問系0回』『訪問系1～14回』『訪問系15回以上』ともに、施設等の入所を「検討していない」が高く、それぞれ58.0%、65.2%、81.8%となっている。

○「検討中」は『訪問系0回』が高く30.0%となっている。

**■本人が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の施設等の検討状況<訪問系サービス利用回数別>**

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
訪問系0回	50	58.0	30.0	12.0
訪問系1～14回	23	65.2	26.1	8.7
訪問系15回以上	11	81.8	18.2	-

- 通所系サービスの利用回数別では、要介護3以上をみると、『通所系0回』では、施設等の入所を「検討中」が21.3%、「検討していない」が76.6%となっている。
- 『通所系1～14回』では、「検討中」が20.0%、「検討していない」が70.0%となっている。

**■本人が要介護3以上の施設等の検討状況<通所系サービス利用回数別>**

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
通所系 0回	47	76.6	21.3	2.1
通所系 1～14回	50	70.0	20.0	10.0
通所系 15回以上	15	33.3	40.0	26.7

- 認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上をみると、『通所系0回』では、施設等の入所を「検討中」が33.3%、「検討していない」が66.7%となっている。
- 『通所系1～14回』では、「検討中」が22.0%、「検討していない」が68.3%となっている。

**■本人が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の施設等の検討状況<通所系サービス利用回数別>**

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
通所系 0回	30	66.7	33.3	-
通所系 1～14回	41	68.3	22.0	9.8
通所系 15回以上	13	38.5	30.8	30.8

- 短期系サービスの利用回数別では、要介護3以上をみると、『短期系0回』では、施設等の入所を「検討中」が21.5%、「検討していない」が75.3%となっている。

**■本人が要介護3以上の施設等の検討状況<短期系サービス利用回数別>**

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
短期系 0回	93	75.3	21.5	3.2
短期系 1～9回	11	45.5	27.3	27.3
短期系 10回以上	8	12.5	37.5	50.0

○認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上をみると、『短期系0回』では、「検討中」が29.0%、「検討していない」が69.6%となっている。

■本人が認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の施設等の検討状況<短期系サービス利用回数別>

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
短期系0回	69	69.6	29.0	1.4
短期系1~9回	10	50.0	20.0	30.0
短期系10回以上	5	-	20.0	80.0

○勤務形態別では、『フルタイム勤務』『パートタイム勤務』『働いていない』ともに、施設等の入所を「検討していない」が高く、それぞれ78.3%、87.6%、86.0%であった。

■施設等の検討状況<勤務形態別>

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
フルタイム勤務	120	78.3	15.0	6.7
パートタイム勤務	113	87.6	10.6	1.8
働いていない	258	86.0	12.8	1.2

○就労継続見込みについて『問題なく、続けていける』では、施設等の入所を「検討していない」が高く、86.4%となっている。

■本人が要介護2以上で主な介護者がフルタイム勤務+パートタイム勤務の施設等の検討状況<就労継続見込み別>

(%)

	n	検討していない	検討中	申請済み
問題なく、続けていける	22	86.4	4.5	9.1
問題はあるが、何とか続けていける	50	68.0	20.0	12.0
続けていくのは「難しい」	14	57.1	42.9	-

○世帯類型別では、その他の世帯をみると、認知症高齢者の日常生活自立度が低くなるのに伴い、「検討していない」の割合が低くなり（「自立+ I」は95.5%、「Ⅱ」は87.8%、「Ⅲ以上」は66.0%）、「検討中」の割合が高くなっている（「自立+ I」は3.0%、「Ⅱ」は10.2%、「Ⅲ以上」は22.6%）。

■世帯類型別の施設等の検討状況<認知症高齢者の日常生活自立度別>

—単身世帯—

		(%)		
	n	検討していない	検討中	申請済み
自立+ I	62	90.3	8.1	1.6
Ⅱ	50	74.0	26.0	-
Ⅲ以上	15	66.7	33.3	-

—夫婦のみ世帯—

		(%)		
	n	検討していない	検討中	申請済み
自立+ I	107	89.7	9.3	0.9
Ⅱ	41	82.9	17.1	-
Ⅲ以上	15	53.3	33.3	13.3

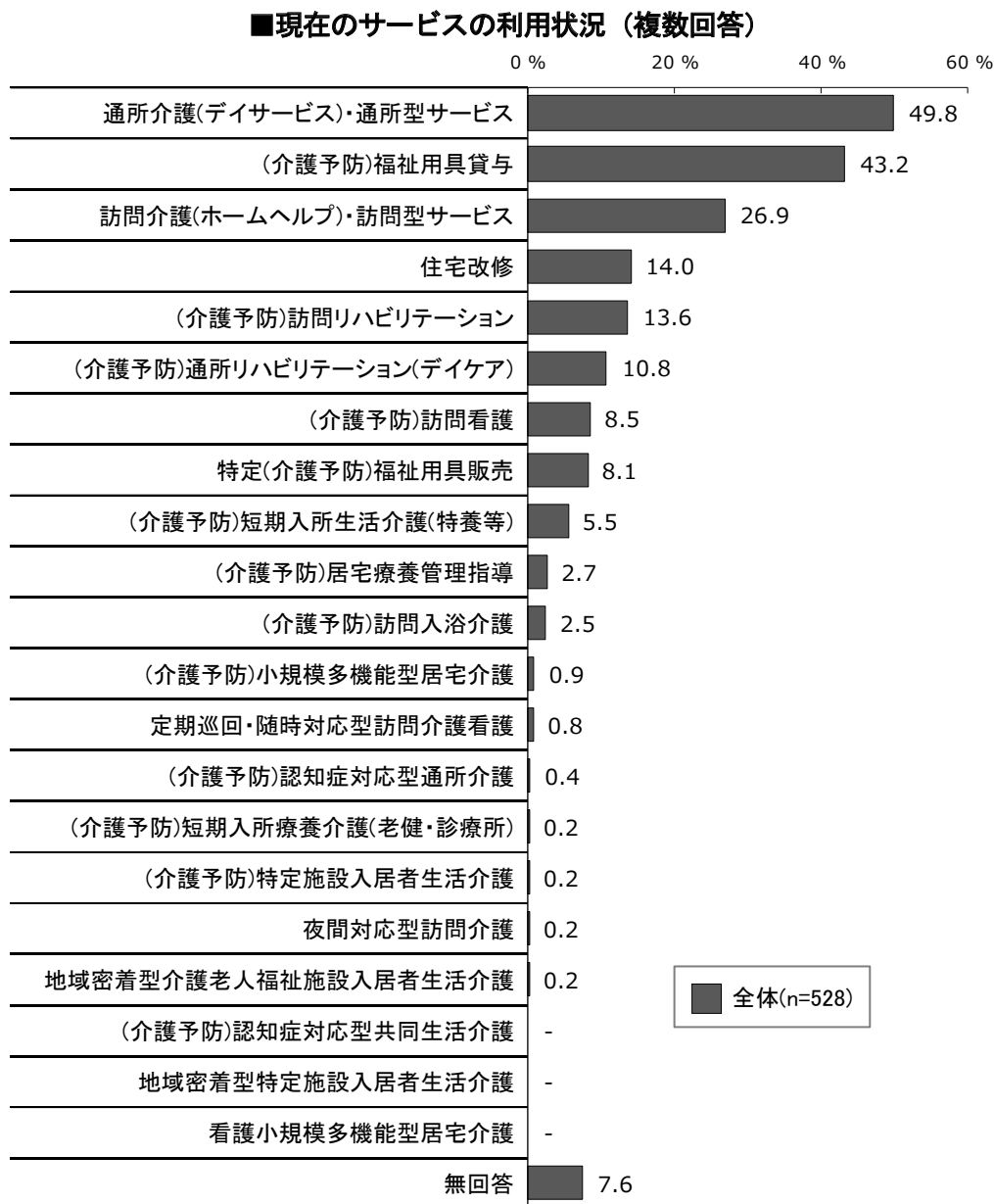
—その他の世帯—

		(%)		
	n	検討していない	検討中	申請済み
自立+ I	134	95.5	3.0	1.5
Ⅱ	98	87.8	10.2	2.0
Ⅲ以上	53	66.0	22.6	11.3

## 7 現在のサービスの利用状況と今後のサービス利用の意向

### (1) 現在のサービスの利用状況

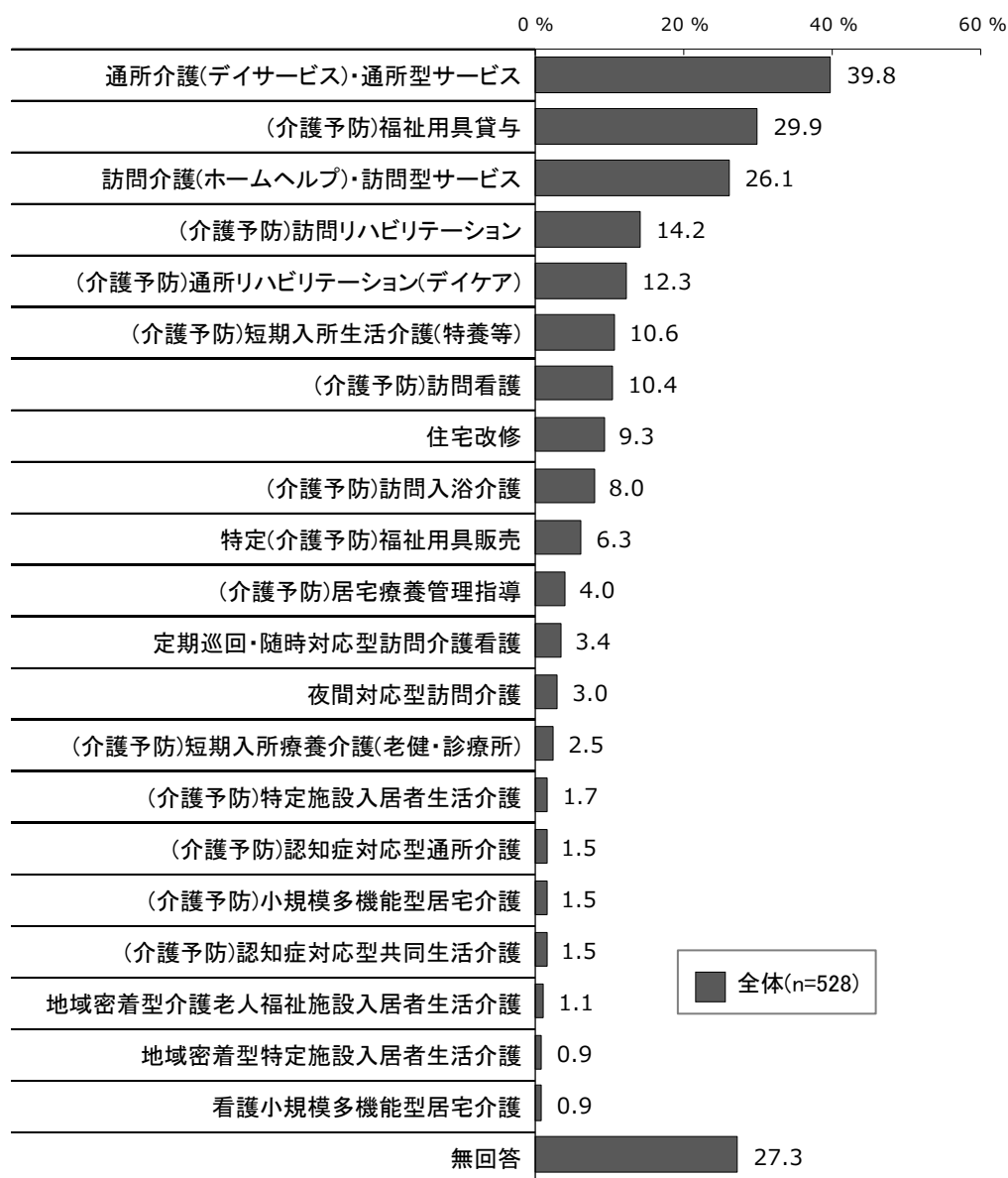
○「通所介護（デイサービス）・通所型サービス」が49.8%で最も高く、「（介護予防）福祉用具貸与」（43.2%）と続いている。



## (2) 3年後に利用したい在宅サービス

○「通所介護（デイサービス）・通所型サービス」が39.8%で最も高く、「（介護予防）福祉用具貸与」（29.9%）、「訪問介護（ホームヘルプ）・訪問型サービス」（26.1%）と続いている。

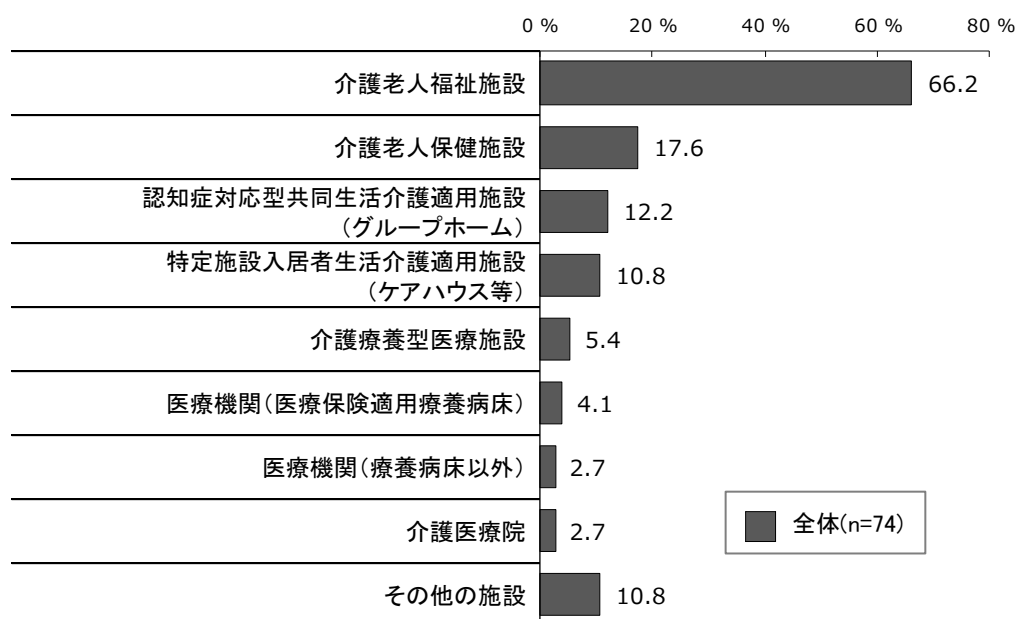
■ 3年後に利用したい在宅サービス（複数回答）



### (3) 3年後に利用したい施設サービス

○「介護老人福祉施設」が66.2%で最も高く、「介護老人保健施設」(17.6%)、「認知症対応型共同生活介護適用施設(グループホーム)」(12.2%)と続いている。

■ 3年後に利用したい施設サービス(複数回答)



※ 無回答を除いて集計